

日米合同デザイン・ワークショップ

本プロジェクトは在米日本財団国際交流センター基金の助成により、鹿児島大学大学院理工学研究科、米国タスキーギ大学建築・建設工学部の共同による地域交流の取り組みとして行われます。

5.28 IN 桜島

建築学科3年生 × タスキーギ大学

鹿児島大学建築学科では、3年生の演習の課題として「小学校」の設計に取り組んでいます。小学校は地域社会の核であり、コミュニティを形成する拠点としての役割を歴史的に果たしてきました。この課題は、学校建築にかかわる基本的な設計・計画技法を習得することを主な目的としていますが、設計案を検討する過程で地域社会や歴史、風土に対する理解を深めることもねらいとしています。

今回は、大学の製図室を出て、世界的にみても特色ある桜島の地へ舞台を移し、アメリカで建築を学ぶ学生たちも交えて、学生の設計案に対する意見交換（中間講評会）を下記の要領で開催致します。

お時間の許す限り、ご参集頂ければ幸いです。

- 中間講評会 -

■ 日時：平成27年5月28日（木） 14:00-18:30

■ 場所：桜島公民館 大研修室
(鹿児島市桜島横山町 1722-17)

■ 報告内容

- ①演習課題の目的と概要
- ②桜島の歴史・風土について
- ③課題敷地（鹿児島市立桜峰小学校）における学生提案・公開エスキース

■ 発表者：鹿児島大学建築学科3年生

統括責任者

木方十根（鹿児島大学大学院理工学研究科建築学専攻 教授）
ロッド・フルカー（建築家、タスキーギ大学建築・建設工学部 准教授）

5.29 - 6.2 IN 高山

建築学科大学院生 × タスキーギ大学

両校は、今年度は鹿児島県肝付町高山でのプロジェクト、将来的には米国アラバマ州タスキーギでのプロジェクトを続けて行うことを計画しています。日米の学生が共同し、コミュニケーションと設計活動を通じて、大隅地域および肝付町高山に対する地域創生に向けたデザイン提案を行います。それにより、

- 1) デザインを通じたお互いの地域についての深い理解
- 2) 共同作業に基づく提案による、新たな視点から地域資源の評価

以上の成果を目標とします。

本プロジェクトの成果報告会を下記の要領で開催致します。

お時間の許す限り、ご参集頂ければ幸いです。

- 報告会 -

■ 日時：平成27年6月2日（火） 10:00-12:00

■ 場所：肝付町文化センター2階 第1会議室
(鹿児島県肝付郡肝付町前田 1020 番地)

■ 報告内容

- ①高山への来街者誘導のための広域計画
- ②本町の伝統的町屋を活かす改修デザイン
- ③本町の空き地を活かす再利用計画と空間デザイン

■ 発表者：混成チーム5グループが発表

鹿児島大学大学院生
米国タスキーギ大学建築・建設工学部学生

問い合わせ先
鹿児島大学大学院理工学研究科 木方十根
〒890-0065 鹿児島市郡元 1-21-40
e-mail:kikata@ae.kagoshima-u.ac.jp
MP:090-8131-0237